

1/4 丸末農業生産(株)が新リンゴジュースの完成を報告 おいしい匂いの味を味わってほしい

丸末農業生産(株) (船場敏代表取締役) は、こだわりの有機肥料と20年以上向き合った土壌で育てたリンゴを使った無添加ストレートジュース「SANNOHE PEAK」の『はるか』をリニューアル発売、『紅の夢』と『星の金貨』を新発売したことを松尾和彦町長に報告する



ため、役場を訪れました。「SANNOHE PEAK」は、各種500本限定で、近隣地域の店舗やインターネットで販売するほか、三戸町ふるさと納税のお礼品としても出品されます。

船場さんは「おいしい匂いの味を季節関係なく味わってほしいと思い、3種のジュースを製造しました。それぞれ違った味なので、飲み比べてほしい」と話しました。松尾町長は「それぞれのジュースに甘味や酸味があり、大変おいしい。ぜひ皆さんにも飲んでほしい」と感想を話しました。



松尾町長(左)と船場さん(右)

1/5～7 中学生対象のオンライン留学を開催 英語や異文化を楽しく学ぶ

三戸町教育委員会は、8年生を対象に姉妹都市のタムワースへ派遣する「中学生海外研修派遣事業」の代替事業として、新型コロナウイルス感染症のリスクを最低限に抑え、フィリピンとのオンラインによる3日間の短期留学を実施しました。この事業は、外国人



オンライン留学のようす(画面)

教師と1対1で英会話や研修をする「マンツーマン英会話」やフィリピンの街並みを見ながらバーチャル体験を行う「スタディ・ツアー」、フィリピンの高校生との国際交流などを行うことで、英語力の向上や異文化に対する理解を深めました。

オンライン留学を体験した馬場悠花さんは「日本にはない文化や景色をたくさん知ることができ、楽しく英語を学べました」と感想を話しました。



研修を受ける生徒たち

1/15 さんのへ農業小学校卒業式 農業を通じて、成長を感じる

さんのへ農業小学校第11期生の卒業式が三戸町中央公民館で行われ、19人の児童が卒業しました。子どもたちは、収穫や販売などを体験し、農業を通じて食の大切さなどを学びました。

栗生正志校長は「新型コロナにも負けず、元気いっぱいの皆さんと一緒に、たくさんの体験ができて嬉しく思います」と式辞を述べ、卒業を祝いました。

子どもたちは「販売体験で、自分たちが作ったものをたくさんの人に買ってもらえてうれしかった。課外授業でニンニクをたくさん掘れて楽しかった」など、それぞれの思い出を語り、大きく成長したようです。この日、卒業記念品としてリンゴジュースが贈られました。



卒業おめでとう!

12/24「ジャブ」が親子ふれあい遊びを開催 親子のスキンシップを大切に

病後児保育ジャブは、ママフィット認定インストラクターの武部貴子さんを招き「親子ふれあい遊び With ママフィット」を開催しました。

体操には、4組の親子が参加。ボールを使って子どもとふれ合う「親子ふれあい遊び」や、産後の骨盤のゆがみを整える体操「ママフィット」を行いました。

武部さんは「子どもの体調は気にかけられるのに、自分の体調を気にかけないママが大勢います。体調管理に気をつけながら、子どもとの限りある時間を大切に過ごしましょう」と話しました。



一緒に体操する親子



新年を祝う参加者

1/5 三戸町新年会

気持ちを新たに、新年を迎える

三戸町民体育館で三戸町新年会を開催し、参加者約100人が新年を祝いました。松尾和彦町長は「新型コロナウイルスに関して、新たな変異株が発生し、依然として予断を許さない状況が続いておりますが、全力で地域経済の回復に向けた対策に取り組んでまいります」と新年の抱負を述べました。表彰式では、長年の功績を称え、松田邦子さんと関根栄子さんの2人が表彰を受けました（詳細は18ページ）。ことしは、新型コロナウイルス感染症予防のため、参加人数を限定しての実施となりました。

1/7 慶長教育長杯子供囲碁大会 真剣な表情で対局に臨む

三戸町と田子町の子どもたちが参加する「慶長教育長杯子供囲碁大会」が、三戸町中央公民館で行われました。

大会には、29人が参加。Aクラス（15級以上）、Bクラス（16級以下18級以上）、Cクラス（19級、20級）の3クラスで行われ、子どもたちは日頃の練習の成果を発揮しました。大会は、Aクラスは長根優初段、Bクラスは佐藤絢美16級、Cクラスは奥山陽太20級の優勝で幕を閉じました。

Cクラスで優勝した奥山くんは「優勝できてとてもうれしかった。これからも囲碁を続けていきたいです」と喜びを語りました。



対局する子どもたち



神社内を清掃する皆さん

1/13 地域の有志が年明けに馬暦神社を清掃

美しい雪景色を見ながらお参りしてほしい

県の重要文化財に指定されている「唐馬の碑」がある馬暦神社の清掃奉仕活動を、地域の有志7人が行いました。この活動は、神社をいつまでもきれいに保ちたいという思いで、毎年行われています。

活動に参加した竹林愛子さん（80歳）は「美しい雪景色を見ながら、神社へお参りに来てほしい」と願いを込め、雪かきやごみ拾いなどの環境整備に汗を流しました。